

Dialogue 3 Attracting someone's attention

-人に呼びかける-

ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Kei= K, Heinrich= H

Kei is at the International School festival. He got lost, and is in front of a room. He looks into the room. Just then, Heinrich walks by and finds Kei.

H: ①Excuse me, can I help you?

K: ②I was just...

H: ③This room is for staff only.

K: ④Oh, sorry, I didn't know.

H: ⑤That's OK, there's nothing special in it anyway.

K: ⑥I see. ⑦Oh wait! ⑧Excuse me!

H: ⑨Yes?

K: ⑩How do I get to the cafeteria? ⑪I'm lost.

H: ⑫Is that so. ⑬Then, I'll show you the way.

K: ⑭Thanks a lot!

圭はインターナショナル・スクール祭に来ています。迷子になって、ある部屋の前にいます。彼は部屋を覗き込みます。ちょうどその時、ハインリックが通りかかり、圭を見つけます。

ハ：①すいません、何か用ですか？

ケ：②ぼくは、その...

ハ：③その部屋は関係者しか入っちゃいけないんですよ。

ケ：④ああ、すみません、知らなかったから。

ハ：⑤いいよ、どっちみちたいしたものがあるわけじゃないから。

ケ：⑥ああ、そう。 ⑦あつ、ちょっと待って！

⑧すいません！

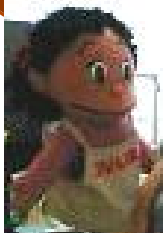
ハ：⑨はい？

ケ：⑩カフェテリアへはどう行ったらいいのかな？ ⑪迷っちゃって。

ハ：⑫そうだったの。 ⑬それなら、行き方を教えてあげるよ。

ケ：⑭どうもありがとう！

Target Expressions



このダイアログのポイント
は人の注意を引く
時の表現よ。

☆ 「すみません。」と人の注意を引きたい時は“Excuse me.”を使います。

例：①Excuse me, can I help you?

すみません、何か用ですか？

⑧Excuse me!

すみません！（去って行く人を引き止める）



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

①“Can I help you?”：直訳すると「私はあなたを助けることができますか？」ですが、「何か用ですか？」という決まり文句です。

⑩“get to...”：「(ある場所)に達する」という意味です。

⑪“be lost”：「道に迷った」という意味です。

⑬“Is that so?”：「それはそうですか。」→「そうですか。」→「そうだったの。」となります。

⑬“show the way”：「道を教える」という慣用句です。「道を見せる」→「道を示す」→「道を教える」となります。

ハ：①すいません、私はあなたを助けることができますか？

ケ：②僕はただ...

ハ：③この部屋は関係者だけのためのです。

ケ：④ああ、すみません、僕は知らなかったんです。

ハ：⑤それは大丈夫です、そこにはどのみち何も特別なものはありません。

ケ：⑥わかりました。 ⑦ああ、待ってください！ ⑧すみません！

ハ：⑨はい？

ケ：⑩私はカフェテリアにはどう行きますか？

⑪私は道に迷っています。

ハ：⑫それはそうですか。 ⑬それなら、私が君に道を見せましょう。

ケ：⑭どうもありがとう！

☆ “Excuse me”はいろいろな場面で使うことができます。

例：見知らぬ人に話しかける時

席を立つ時

他人の前を通る時

自分の発言を訂正する時

相手の体に触れた時

くしゃみ・げっぷをした時

相手の言葉が聞き取れない時

* 日本語の「すみません。」のように謝る意味や感謝する意味は“Excuse me.”は使えません。謝る時には“I’m sorry.” 感謝する時には“Thank you.”を使います。

“Excuse me”はいろいろな場面で使えるんだね。



Target Expressions

一人の注意を引く表現